

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No. 40
2023.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品『ルームウェア』

酒井 華 (2022年 専攻科造形専攻1年)

家に帰り、ルームウェアに着替えた時の様に毎日をゆっくりと過ごしたい。普段、私達は毎日忙しい現代社会を過ごしている。充実した毎日を過ごしつつストレスを発散させる為に休暇は必要不可欠だ。ルームウェアとは部屋でくつろぐ為の衣服である。そのルームウェアを着用し、眠る為の寝具、枕の上に立つ人物を作った。

Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう！
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 部門別年間ランキング

新入生にすすめるこの一冊



美術科

西口 顕一 先生

『デザインからデザインまで』

廣村 正彰 著 727/H71

ご入学おめでとうございます。新しい専門分野が学べることへの期待に胸を弾ませていることでしょうか。本書は、これから「デザインを学ぶ」人も「デザインって何?」と思う人にも、その役割について深く考えることができるものです。著者は廣村正彰氏。2020年東京オリンピックのピクトグラムをデザインした人です。「いつも、を疑う」という章から始まり、視覚伝達デザインの考え方や制作プロセス、思考の流れについて、著者が手掛けた数多の作品画像と共に解説されているので、マガジン感覚で読み進めることができます。洗練の中にも親しみを感じさせる作品が多く、本書のレイアウトも著者が手掛けているので、そちらもぜひ注目してみてください。学びを始める前や制作に行き詰まった時に手に取ってみるのも良いかもしれません。また、著者は農村地域の生まれで陸上部に所属。走ることと音楽を聴くことが楽しみだったそうで、私に近い境遇に感じ、親近感もあったりします。

図書館にはデザインや美術に関する専門書が多数あり、アーティストやクリエイター、専門家の様々な作品や思考に触れられる数少ない場所です。ぜひ活用ください。外光がほどよく入る、正門側のカウンター席がオススメです。

(にしぐち けんいち/視覚伝達デザイン)



音楽科

川瀬 麻由美 先生

『響きの科学』

ジョン・パウエル 著 ; 小野木 明恵 訳 761/P87

例えば、皆さんが人前でプレゼンする場合、「何を話すか」という話の内容に意識が向いていることが多いかと思いますが、実際は内容とともに声のトーンによって相手に与える印象はかなり異なります。

音楽と雑音の違いはなにか

絶対音感はずしも役に立たない?

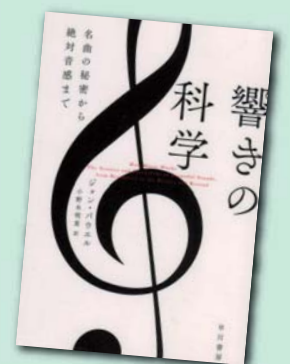
楽器はなぜいい音を出すのか

など、この本の著者ジョン・パウエル氏は、作曲や楽器演奏をこよなく愛する物理学者という観点から、音楽の科学的な理論について、分かりやすく解説しています。

例えば、私が専門としているヴァイオリンという楽器は、ギターと異なりネックにフレットがなく、弦に直接指が触れる一方で、音を奏するのは弦を擦る弓であることから、音程や音色を自在に操ることが常に課題となります。弦楽器のみならず、管楽器やピアノ、打楽器など各楽器演奏の技術修得の本来の目的は、単なる筋肉の運動ではなく、表現に対する想像力を現実の音にして演奏することなのです。また、会場によっても想像し得なかった響きや音質になることも少なくなく、聴衆の入り具合によってもゲネプロとの響きとは当然変化します。

音の響きに興味を抱くことで、奏法のスキルアップにも繋がるのではないのでしょうか。

(かわせ まゆみ/ヴァイオリン・ヴィオラ)





国際総合学科

秋庭 淳志 先生

『白いネコは何をくれた？』

佐藤 義典 著 675/Sa85

新入生にとって、高校生活との大きな違いは自分で選択する機会が多い点だと思います。履修する授業や今後の進路など、数多くの選択肢の中から自分の目的に合ったものを選ぶ必要がありますが、戸惑うことも多いというのが正直なところでしょうか。そこで、今回紹介するのが、適切な選択をするための考え方や道筋を示してくれる「マーケティング戦略」に関する本です。

「マーケティング」や「戦略」という言葉を聞くと、モノを売る立場の人に関係する言葉で自分とは関わりがないと思う学生も多いかもしれません。しかし、「マーケティング戦略」は活用できる場面が実に多く、就職活動などで目的

を達成するために今の行動をどう変える必要があるかを示してくれます。自分の行動を結果に結びつけるためには、正しい努力をする必要があります。そんな時にマーケティングの本質が詰まっているこの本が役に立ちます。

この本は、仕事も恋愛もうまくいかない主人公が、不思議な白いネコと出会い、マーケティングのコツをつかみながら未来を変えていく物語です。物語そのものも楽しめますが、「自分らしさとは何か」「自分にしかできないことは何か」など、マーケティングを自分事にしながら深く理解することができます。この本を手にし、皆さんの選択や行動がより良い明日につながれば幸いです。

(あきば あつし／経営学)



情報コミュニケーション学科

洲 雅明 先生

『今こそ「スポーツとは何か？」を考えてみよう！』

玉木 正之 著 780/Ta78

毎年のようにビッグイベントがメディアで取り扱われるスポーツ。つい数か月前には「三笥の1ミリ」や「ブラボー」で大盛り上がりしたワールドカップサッカー、そしてその1年前には東京オリンピックが開催され、そしてその1年前にはワールドカップラグビーが大分でも開催され、白熱した試合を観戦することができました。そんなスポーツは様々な国や地域で生まれ発展してきていますが、それぞれの文化や伝統がルールや慣習となってその中に息づいています。三笥の1ミリに戻りますが、なぜサッカーだとボールのギリギリ端まで認められるのでしょうか？同じ球技でもバスケやテニス

スでは、どこまでがセーフでどこからアウトなのか少し違います。その理由が分かってくると、スポーツに興味深く観戦できるのではないかと思います。

これからの生活の中でスポーツをしたり観たりする上で、役に立つことがたくさん書いてある本です。約20年前に『スポーツとは何か』を発刊され、様々な示唆を与えていただきましたが、刻々と変化していく社会の中で、文学や芸術との関連なども交えて様々なスポーツの局面を面白く解説してくださっています。

私も情コミの専門科目や共通教育科目のなかで、スポーツのそんなお話ができればいいと思います。

(すが まさあき／スポーツと生活・健康スポーツ)



AV視聴コーナーへ 行こう!



音楽科

喜多 宏丞先生 おすすめのディスク

『アート・オブ・ピアノ：20世紀の 偉大なピアニストたち』

1999年 (DVD)



学生時代にこのDVDと出会ったからこそ「ピアノと生きる」という人生観が定まったと思える、ある意味私にとって原点となっているドキュメンタリー映像です。

パデレフスキからグールドやアラウまで、名ピアニストたちの演奏やインタビューなど貴重映像が満載で、さらに彼らを紹介する「案内役」にも現役の一流ピアニストが登場するなど豪華な内容。そして、映像に登場する人物全員が、人生をかけて音楽と向き合っていることが画面を通して伝わってきて、今でも、何度見返しても、大きな憧れとともに、自分が進む道の果てしなさへの恐れも少しばかり混じったような、不思議な感動を覚えます。

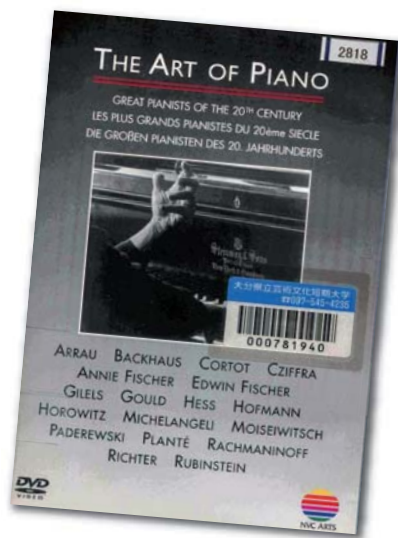
ドキュメンタリーとしては、むしろ余分な演出なく淡々と進みます。音楽の長い歴史の中でも、音や映像が記録として残るようになった20世紀以降、

特にクラシック音楽においては「演奏史」とでもいうべき分野の広がりが大きくなっていきますが、その資料映像集という側面もあるのでしょうか。したがって、登場するピアニストたちが自ら「自分は命懸けで弾いているんだ！」などと熱く語ることもありませんし、紹介するときには彼らが受けていた批判も取り上げられ、偉大さばかりが強調されることもありません。しかし、だからこそ、演奏する姿や言葉の端々に滲み出る矜持や覚悟に心を揺さぶられ、簡単には言葉にできないような価値観・人生観・音楽観などを受け取ることができるのでしょうか。

私が在籍していた当時、東京藝大のピアノ科では入学から2年間ピアノの実技試験がなく、音楽との向き合い方は学生の自主性に委ねられていました。その間私は、授業の合間に時間を見つけては図書館の視聴コーナーに通い、先人たちの「技」を少しでも盗もうとCDを何枚も聴き比べたり、演奏フォームを見比べるべくモニターにかじりついたりしていたのですが、このDVDも、そんな中で出会った一枚です。目の前の一曲を仕上げることにとらわれずに試行錯誤を重ね、演奏技術や自らの音楽性を抜本的に見直すことができたこの期間は、私にとって大きな財産となっています。

ドキュメンタリーとして、また資料集として多くの巨匠たちと出会うことのできる『アート・オブ・ピアノ』。インターネット上の動画が充実し、検索すれば好きな演奏家の演奏動画にすぐにたどり着ける今でもなお、否、今だからこそ、自信を持って視聴をお勧めできる一枚です。

(きた こうすけ/ピアノ)



視聴覚資料(CD・DVD等)の利用方法

- ① 視聴したい資料を各コーナーで1点選び、そのケースをカウンターへお持ちください。DVD等はAV視聴コーナーに、CDはCDコーナーに配架しています。
- ② カウンターで「視聴覚資料鑑賞申込書」に記入後、ディスクと視聴ブースの鍵とリモコンをお渡します。
- ③ AV視聴コーナーの指定されたブースで視聴してください。
※ 持ち込み資料を視聴することも可能です。カウンターでお申し出ください。
※ DVD等は館外貸出できません。CDは貸出可能です。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、「学生選書ツアー」(毎年2回実施)を昨年11月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計102冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。

学生選書ツアーに参加して 国際総合学科 2年 菊地 るり

私はもともと読解力に自信がなく、本を読むことに苦手意識を持っていました。そんな私が選書ツアーに参加しても良いのかと思いましたが、本が好きになりたい!という気持ちがあったので、今回参加してみることにしました。

私はこれまで、本屋さんや図書館へ行くことはありましたが、限られたお小遣いを本に投資することはほとんどありませんでした。なので今回、2万円分の本を自由に選んでいいよ、と言われてワクワクした半面、どこから手を付けたら良いか迷いました。

早速、気になった本を10冊ほど決め、大学の図書館の蔵

書検索で確認してみると、なんと半分近くの本は既に所蔵されていました。最近出版されたばかりの本も既にあり、図書館の蔵書が充実していることにとっても驚かされました。

近年、若者の活字離れが問題視されています。私自身も恥ずかしながら本を読む習慣を定着させることは出来ていません。少しの間隙時間を見つけるとSNSをチェックしたり、YouTubeを見てしまいます。その時間を“読書”にあてられるようになりたい!と今回の選書ツアーに参加して思いました。これから豊かな人生にしていけるためにも、この気持ちを忘れないように、大切にしたいです。

参加者が特にすすめる本のコメント

専攻科造形専攻 2年 川添 彩加

『闇の左手』

アーシュラ・K・ル・グイン 著
933.7/L46

この本の好きなのはディテールの細かさだ。物語に登場する街並みや人々の服装、気候や政治、文化や習慣など文化人類学的手法で構成されている。その豊かさに、表現とはこれ程までに緻密で奥行きを持たせる事が可能なのだと気づいた。



『第四間氷期』

安部公房 著
913.6/A12

SFというジャンルは可能性を描く分野であり、遠い未来を技術や形にとらわれずに想像する事ができるところに価値があると思う。この本は現在にとっての未来の在り方を問う作品で、万能の電子頭脳に平凡な男の未来を予言させ物語が展開していく。



専攻科造形専攻 1年 小田川 礼奈

『雷轟と猫』

藤原七瀬 著 913.6/F68

YouTuberとして活躍されているナナオさんが大学生時代に発売した小説です。内容は癖があるものの、彼ならではの言い回しが面白く、時間を忘れて読むことができます。同じ年代ということもあり、とても刺激になりました。あとがきまで面白いおすすめの本です。



『王妃の館』

浅田次郎 著 913.6/A81

旅行会社が企てたダブルブッキングのツアーから始まるストーリーです。思わぬところに繋がりがあったり、登場人物も魅力的でテンポよく読むことができます。舞台となっているホテルは、実際に存在するホテルらしいので私もこの本を持っていつか宿泊してみたいです。



音楽科 2年 今村 香鈴

『演奏不安・ジストニアよ、さようなら』

「本番になると自分をコントロールできなくなる」このような演奏不安に陥ったことがある人は多いのではないのでしょうか。本書は神経学の視点から心理と身体との関係について述べた上で、音楽家のためのリラクゼーションを解説しています。演奏家におすすめしたい一冊です。

新堂浩子 著
493.74/Sh62



『教師の言葉かけ大全』

三好真史 著 375/Mi91

本書には、教師の言葉かけによって子どもの新しい反応を獲得するための指導技術が書かれています。子どもに対する褒め、叱り、問いかけ、励まし、挑発……それぞれの場面における言葉かけの技法について、具体例を挙げながら解説してあります。教育実習の際にも役立つ一冊です。



音楽科 1年 加島 小有里

『オーケストラの世界』

近藤憲一 著 764.3/Ko73

この本には、オーケストラの由来から鑑賞時の楽しみ方、オーケストラに携わる人の仕事まで様々なことが書かれています。有名なオーケストラ曲の名場面や、コンサートマスターの生の声なども知ることができません。ぜひ、この本を読んでオーケストラの新たな世界を発見してみてください。



『塹壕の四週間：あるヴァイオリニストの従軍記』

フリッツ・クライスラー 著
762.53/Kr3

ヴァイオリニスト・作曲家であるクライスラー。この本はクライスラーの第一次世界大戦での従軍体験が記された自伝です。戦闘の様子や仲間の兵士との交流などがはっきりと描かれています。「音楽家」としてではなく「軍人」としてのクライスラーの苛酷な経験から、戦争についても考えさせられる本となっています。



国際総合学科 2年 菊地 るり

『16タイプ別性格BOOK』

キムソナ, ハンセジン 著
141.939/Ki38

この本は今話題の「16タイプ別性格診断 (MBTI診断)」の教科書のようなものです。ある程度大人になり、社会での生きづらさや居心地の悪さを感じる事があると思います。MBTI診断をネットで受けてみて、この本を読んでもみると、私はこんな人だ！と割り切れるようになり、生きやすい人生になるに違いありません！



『選ばれる女がやっていること』

ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ 著
385.9/D67

この本では、エレガントさが魅力的なデヴィ夫人の教えが記されています。デヴィ夫人によると「マナーや品位が身に付くと、どんな場所においても自信と女性らしさがにじみ出てくる」そうです。素敵女性になりたいと思っている方にぜひ読んでもらいたいです。



国際総合学科 1年 中村 祐敬

『VOAで聞き読み IT社会の英語ニュース入門』

法林岳之 解説
837.5/H89

この本は英語でのITにかかわるニュースが29個掲載されています。自分はその中でも25番目のニュースがとて面白く感じました。卒業研究でも使える、またIT業界に行くのなら、読んでおいた方が良いニュースが多く載っているので、この機会に読んでみてはいかがでしょうかと思いました。



『英単語徹底攻略』

中村澄子 著 830.79/N37

この本は、各章がとりたてスコア順に載っています。例文が単語の下にあるので、この例文で覚えてしまえば、本番のテストでも、パッと瞬間的に思い出すことができるところが個人的に気に入っています。特に単語帳にこだわりがなければ、この本で勉強してみるのも良いかもしれません。



情報コミュニケーション学科 2年 小花 千夏

『私はだんだん氷になった』

木爾チレン 著
913.6/Ki41

この本は一言で表すと、中毒性のある本です。随所に張り巡らされている伏線を読み解いていく面白さがたまりません。SNS上での推し事の描写のリアルさに思わず共感してしまいます。氷のようにヒヤッとする文章に思わずゾクゾクしてしまいます。推し活真っ最中の人にぜひとも読んで欲しいです。



『汝、星のごとく』

凧良ゆう 著 913.6/N26

生きていく上での不自由に直面しながら、多くの人に反対されても好きな人と一緒にいたいというヒロインの気持ちは、愛とは、幸せとは何かを考えさせられます。2人の想いは同じなのにずれ違い、傷つけあい、でも、遠回りをしながら2人だけの愛の形を見つけていく姿に心を打たれるでしょう。



情報コミュニケーション学科 1年 大神 なつみ

『世界現代怪異事典』

朝里樹 著 388.033/A89

この本は、世界中の様々な怪異が紹介されています。世界中の怖い話や未確認生命体などがわかりやすくまとめられており、怖いと思うと同時にワクワクする気持ちになります。また、怖い本によくある怖い挿絵などは全く無いので怖いものが苦手な人も読みやすいと思います。



『よしもと漫才劇場：吉本興業 110周年記念×お笑い2022』

779.14/Y91

大阪の若手芸人が所属している劇場である、よしもと漫才劇場を取り上げている本です。ロングコートダディやニッポンの社長など、皆さんもよく見ることの多い芸人だけでなく、まだ知らない人も多い芸人がたくさん取り上げられています。皆さんもぜひこの本で推しを見つけしてみてください。



こんな本が新しく入りました

2022年10月～2023年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介いたします

学科	図書ラベル	書名	著者	学科	図書ラベル	書名	著者
美術科	104/H67	日本語からの哲学：なぜ「です・ます」で論文を書いてはならないのか？	平尾昌宏著	音楽科	370/H74	学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか	広田照幸著
	375.7/To31	芸術表現教育の授業づくり	時得紀子編		372.389/B38	生のための授業：自信に満ちた子どもを育てるデンマーク最高の教師たち	マルクス・ベルンセン [著]
	675.2/O54	ユーザーの「心の声」を聴く技術：ユーザー調査に潜む50の落とし穴とその対策	奥泉直子著		375.1/J92	明日の授業が変わる「発問」の技術：授業力&学級経営力selection	『授業力&学級経営力』編集部編
	709/Mi85	美術作品の修復保存入門：古美術から現代アートまで	宮津大輔著；宇川静、田中祥子編集		B7.32/Rein/Ama 1/2-2/2	Drei phantasiestücke für viola (violin) und klavier, op.43	Carl Reinecke
	753.8/Y98	柚木沙弥郎の100年：創造の軌跡	女子美術大学柚木沙弥郎展実行委員会編		B8.42/Spa/SM 1/81-81/81	Dance movements = ダンス・ムーヴメント	Philip Sparke
	757/W45	「北欧デザイン」の考え方	渡部千春著		C4.2/StR/BoH 1	Lieder : Gesamtausgabe	Richard Strauss
	778(W)/Ji	Jim Jarmusch : 1980-1986, early collection [映像資料]	Jim Jarmusch		764/Ja/2022	Japan's best for 2022 [映像資料]	
国際総合学科	007.6/U14	異分野融合研究のためのテキストマインニング：知を再構築する	内田諭, 大智哲, 中藤哲也編	情報コミュニケーション学科	159.7/Ts19	やりたいことが見つからない君へ	坪田信貴著
	141.5/Sh15	創造的思考のレッスン：新しい時代を生き抜くビジネス創造力	芝哲也, 上野郁江著		334.31/Ka93	未来の年表：業界大変化：瀬戸際の日本で起きること	河合雅司著
	336.3/N14	パーパス・ドリブンな組織のつくり方：発見・共鳴・実装で会社を変える	永井恒男, 後藤照典著		336.4/H22	男性中心企業の終焉	浜田敬子著
	361.78/H48	中国都市化の診断と処方：開発・成長のパラダイム転換	林良嗣 [ほか] 編		361.453/Y91	メディア文化論：メディアを学ぶ人のための15話 改訂版	吉見俊哉著
	668.8/Y19	真珠と大航海時代：「海の宝石」の産業とグローバル市場	山田篤美著		367.1/My	ピンクとブルーに分けない育児：ジェンダー・クリエイティブな子育ての記録	カイル・マイヤーズ著
	929.14/I11	日刊イ・スラ：私たちのあいだの話	イスラ著		780.13/Ta43	現代社会とスポーツの社会学	高峰修 [ほか] 編著
	778(J)/No	野火 [映像資料]	大岡昇平原作；塚本晋也監督		780.2/Sa38	スポーツの世界史 新版	坂上康博 [ほか] 編著
図書館	021.25/Ka44	DX時代におけるデジタル・コンテンツ著作権	金井重彦, 高橋淳, 宮川利彰著	図書館	589.24/I75	片手袋研究入門：小さな落としものから読み解く都市と人	石井公二著
	161.3/I75	魔法少女はなぜ変身するのか：ポップカルチャーのなかの宗教	石井研士著		650.4/Ta84	虚構の森	田中淳夫著
	219.5/P83	戦時下、占領下の日常：大分オーラルヒストリー	エドガー・A・ポーター, ライン・ポーター [著]		702.06/H81	世界をゆるがしたアート：クールベからバンクシーまで、タブーを打ち破った挑戦者たち	スージー・ホッジ著
	335.8/A49	ヒトゴトにしない社会へ：ほどよくつながれば、もっと生きやすい	アノニマ・スタジオ編		830/Ku56	映画でひもとく英語学	倉田誠編

図書館職員注目の一冊

『みんなが手話で話した島』 ノーラ・エレン・グロース 著 369.276/G87

遺伝性の聴覚障がいのある人が多いこの島では、誰もがごく普通に手話を使い何ら不自由なく暮らせたという。「あの人たちにハンディキャップなんてなかったですよ、ただ耳が聞こえないというだけでした」という証言に「ハッ」とさせられました。障がい、言語、共生社会とは何か深く考えさせられる一冊です。(さんのみや)



『まっすぐだけが生き方じゃない：木に学ぶ60の知恵』 リス・マーヴィン 文；アニー・テビッツ 絵 653.2/Ma59

60種類の樹木から人生を上手に乗り切る知恵を学べる1冊です。世界各地の異なる環境下で生命を繋ぎ続ける樹木の多様な生態は発芽した時から全て備わっているのではなく、成長の過程で少しずつ進化を重ねてきたものです。日々の出来事に悩み考える時に、経験豊富な樹木の活きた知恵をお手本にするのもいいかもしれません。(いわもと)



『絵はがきの別府：古城俊秀コレクションより』 松田法子 著 689.2/Ma74

別府に24mの大仏や、宝塚のような少女歌劇団があった事はご存じだろうか。初めて聞いた時はその事実にも、あつという間に土地や記憶が風化する事にも、衝撃を受けた。個人コレクションの一部ではあるが、現存する記録が少ない中、とても貴重な資料である。絵はがきという媒体の朴訥さも味わい深い。(はさま)



『自己肯定感が低くて挫けそうな時、明日の自分のためにゆでたまごをつくる』 ちえ丸 著 366.38/C42

社畜OLのエッセイ。自己肯定感が低いときは何をしても上手くいきません。周りとは比べ、同調圧力に流されてしまいそうな自分。「辞めればいいのに」と思うような仕事を辞めない理由がわかります。自分の目標や居場所、誰かにとっての近道が自分は回り道になっていないか考えるきっかけを与えてくれます。(かたやま)



部門別年間ランキング

(2022年4月～2023年1月集計)

図書

▼ 図書館の分類（日本十進分類法）に基づき、各分野で一番貸出の多かった図書を発表します

0 総記	ITパスポート合格教本 令和04年	岡嶋裕史著
1 哲学	私は私のままで生きることにした	キム・スヒョン著 吉川南訳
2 歴史	フランスの歴史を知るための50章	中野隆生、 加藤玄編著
3 社会科学	化粧行動の社会心理学	大坊郁夫編集
4 自然科学	宇宙論入門	佐藤勝彦著
5 技術	だから私はメイクする	劇団雌猫著
	 大学生になり、本格的にメイクを始める学生さんも多いのではないのでしょうか。なりたい自分を貫くか、社会から求められる自分を演出するか、美意識は千差万別。メイクにまつわる現代女性の本音が炸裂するこのエッセイで、試してみたいコスメも見つかるかもしれません。	
6 産業	一生役立つ「伝わる」デザインの考え方	細山田デザイン 事務所著
7 芸術	クラシック音楽全史	松田亜有子著
8 言語	卒論・修論研究の攻略本	石原尚著
9 文学	第1位 文学は3作品が同率首位！	
	52ヘルツのクジラたち	町田そのこ著
	 2021年の本屋大賞作。大分県のとある海辺の町が舞台になっているため、県内でも大ヒット作となりました。傷つけられながらも懸命に生きてきた女性と少年の、誰にも届かないはずの孤独の周波数があわさった時、見えてくるものは――。	
	月曜日抹茶カフェ	青山美智子著
	 川沿いに行む喫茶店「マーブル・カフェ」の、1杯の抹茶から始まる12か月のストーリー。「木曜日にはココアを」の続編でもあり、タイトルに飲み物の名が付くこのシリーズは、温かくほっとする世界に満ち溢れています。	
	同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬著
	 1942年独ソ戦の中、家族を殺された少女が、ソ連軍女性狙撃手部隊の一員となり前線へ赴く――。こちらも2022年の本屋大賞受賞作。デビュー作とは思えない著者の技量もさることながら、現在の世界情勢と重なる部分も多く支持されました。	

雑誌

▼ 貸出の多かった雑誌を第3位まで発表します
(バックナンバーは雑誌架と集密書架に置いてあります)

第1位		体育の科学 健康科学・体育・スポーツ科学の月刊誌。発刊から70年を経て、近年では運動生理学やスポーツ心理学など、予防医学の観点からも注目・愛読されている雑誌です。
第2位		Hana：韓国語学習ジャーナル 2014年創刊のまだ新しい雑誌ですが、毎月バラエティに富んだ特集が組まれており、韓国語入門書としても最適。Hanaは韓国語で「ひとつ」を意味しています。
第3位		ユリイカ 文学や思想などを中心に、サブカルチャーにも造詣が深い50年以上発刊されている芸術総合誌。ユリイカとは古代ギリシア語の「見つけた」を意味しています。

映像

▼ AV視聴コーナーで視聴の多かったDVDを第3位まで発表します
(DVDの館外貸出は行っていません)

第1位		ハリリー・ポッター 全8作品 (2001-2011) 今年も圧倒的な人気です。スピノフの『ファンタスティック・ビーストシリーズ』や、昨年は日本で『ハリリー・ポッターと呪いの子』が舞台化された影響もあるのか、まだまだ魔法人気は続きそうです。
第2位		太陽の末裔 (2016) 韓国で大ブームを巻き起こし、40%を超える最高視聴率を記録した2016年のテレビドラマです。第4次韓流ブームの今、再びランクインしました。優秀な軍人と女性医師の運命的な恋の行方は――。
第3位		ハンニバル フルコース edition (2020) トマス・ハリスの小説『レッド・ドラゴン』を原作としたTVドラマ版。かの有名な殺人鬼「ハンニバル・レクター」の若き日をマッツ・ミケルセンが演じます。映画版とはまた違うレクター博士が味わえます。

こちらもランクイン！

音楽科 卒業演奏会／修了演奏会DVDなど

今年度も、音楽科の卒業演奏会や修了演奏会のDVDがよく視聴されました。発表会や演奏会、日々のレッスンに、役立てていただきありがとうございます。ほかにも、『愛の妙薬』『コシ・ファン・トゥッテ』などのDVDもよく視聴されました。

本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
購入希望 から受付しています！

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。
まずはリクエストを送ってください！



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.40

発行日 2023年4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/>
図書館キャラクターデザイン：若杉郁子